

minokamo

暮らしの情報紙 広報みのかも

2015

10/1

No.988

特集

ミュージアムで
ちよつと知的に



未来への挑戦

藤井浩人市長コラム

Hiroto Fujii Mayor Column

秋と「ぶんもり」

朝夕めっきり涼しくなり、本格的な秋の訪れを感じます。秋といえば「芸術の秋」、「食欲の秋」などが挙げられます。その中でも「スポーツの秋」と呼ばれるようになったのは、昭和39年10月10日に東京オリンピックが開催され、以降この日が「体育の日」に制定されたことが、由来の一つだと聞いています。

この時期は、各地区で運動会などが開催されます。ぜひ、若い世代にもお声掛けいただきながら、共に汗を流し、地域の絆やつながりを深める良い機会にしていきたいと思います。そして、56年ぶりに開催される東京オリンピックに向かって、いかに私たちも楽しみ、関わってい



▲文化の森で朗読を楽しむ人たち

くか考えていきたいものです。
さて、今月の特集は、開館15周年を迎え、「ぶんもり」の愛称で知られる「みのかも文化の森」にちなんだ内容となっています。「自然との共存」「学校教育との連携」「市民参加」そして「地域づくり」を理念に15年。ボランティアをはじめ、支えている多くの方の心と「ぶんもり」に蓄えられた郷土の歴史、文化、自然、知恵、そして先人の方々の思いを大きく吸い込んだ子どもたちのこれから活躍が楽しみです。
「ぶんもり」の空気はどこか特別で、本当に居心地の良いところです。たくさんの方が詰め込まれた「ぶんもり」を地域の核として、過去と現在をつないだ先にある、美濃加茂市の未来を見つけに市民の皆さんと踏み出していきます。



美濃加茂新24景

問みのかも文化の森／美濃加茂市民ミュージアム ☎28-1110

06 稲田のある風景

秋は果物や豆などさまざまな作物が実り、稲が収穫の時期を迎えます。

昭和30年代ごろまでは、刈った稲はからけて田んぼに立てたハザに掛け、半月ほど天日干しし、その後、脱穀して稲わらと粃に分けました。稲刈りの終わった田んぼでは、落穂拾いの手伝いをする子どもの姿がありました。

写真は、伊深町の水田が広がる地区のものです。山際にまちが形成され（写真中央から左）、その南側に田んぼが広がっています。昭和期の耕地整理が行われるまでは、古代の条里制の名残りと思われる地形や地名が残されてきました。現在はまっすぐに区画され、一面に広がる稲田にその姿がしのべれます。

伊深では江戸時代、村を流れる川浦川の水を田んぼにひくため、せきを造ったところ、下流の羽生村（現富加町）に十分な水が流れなくなり水争いをした記録が残っています。また、収穫がままならない年が続き、年貢に苦しんだ人たちが、旗本の江戸屋敷へ出向き直訴した歴史があります。

赤とんぼが稲穂に止まり、秋風に揺れる光景は、いつまでも残していきたい里山の原風景です。



今月号の表紙

文化の森の芝生広場にある彫刻「水辺の風景」を楽しんでいた親子を撮影しました。世代に関係なく、ふらっと立ち寄れるミュージアムの雰囲気を感じてもらえればうれしいです。

目次 CONTENTS

02 美濃加茂新24景

稲田のある風景

03 Table of Contents

市長コラム「未来への挑戦」／目次

04 特集01

ミュージアムでちょっと知的に

08 Minokamo Hot Communication01

子育てを楽しもう
フロム-0歳プラン掲示板／みのかもって
保健センター通信／保健行事カレンダー
いきいき長寿の知恵ぶくろ

10 Information Board

市役所からのお知らせ／休日当番

暮らしの情報紙 広報みのかも

October 2015.10.01 No.988

25 企業掲示板

26 Minokamo Hot Communication02

みのかも里山日記帳／市政情報番組
ひとりで悩まず相談してください
広域消費生活相談室だより

28 岐阜県からのお知らせ／美濃加茂市の動き 市民団体による資源回収

29 図書館新刊情報／食改さんのおすすめレシピ

30 News&Topics／編集後記

32 Back Cover

第4回 みのかも市民まつり

ミュージアムで ちよつと知的に

問 文化の森 ☎ 28・1110



開館から15年となる
みのかも文化の森／美濃加茂市民ミュージアム。
地域に根差した総合型の博物館として育まれ、
さまざまな世代の人たちから利用されています。
今回は、そんな文化の森の「利用のかたち」について、
15年という節目を機に考えてみたいと思います。

かであっても、利用した人たちに
「今日はなんだかいい気分」と感じ
てもらえる空間となることです。

「ちよつと知的」な日常を

文化の森が、地域の人たちの生
活の一部となり、さまざまなコミュ
ニケーションが生まれる場所であ
り続けるために。地域の中で果た
すべく役割として、

① 地域に特有なものの、地域のこだ
わりを深めること

② 人々の感性を高めてもらえるよ
うな工夫をすること

③ 一過性でなく、質的に高いもの
を意識すること

を常に意識して存在していくこと
が必要だと考えます。

これは、オリジナルなミュージ
アムとしての「みのかも文化の森
／美濃加茂市民ミュージアム」を
創造することにもつながります。

多くの人たちが、文化の森を「美
濃加茂の自慢だね」と思い、そし
て将来「なくてはならない場所だ
な」と思っていただけのような場
所となれるように。15年目を迎え
た今、みのかも文化の森は新たな
一步を踏み出します。

ミュージアムで ちよつと知的に

ミュージアムへの知的好奇心

人々はどんな目的や理由で「文
化の森」を訪れるのでしょうか。
博物館ですから、展示品を見る
来る、関連する講座に参加する、
博物館の素材に対する個人の興味
や知的関心から訪れる、などなど。
何か目新しいことであったり、
何か美しいものであったり、自然
や歴史に関するものであったり、
地域に関するものであったり。目
的や理由はさまざまですが、人は
それから何かを感じ取っています。
モノや関連する出来事との対話
は、博物館特有のものなのです。

人との対話や コミュニケーションから

展示品やモノから刺激を受ける
のは、基本的には個人です。しかし、
家族や友人、時には学校のクラス
といった複数で博物館を訪れるこ
とも多くあります。
そこでは会話を通して刺激や感
想を共有することがあるでしょう。
また、何か知りたいことがあると
博物館のスタッフに聞くこともあ
ります。このように、自分以外の
人たちと関わることによって、新
たな気付きが生まれ、さまざまな
観点を得て、より思いが深まり広
がっていくことになるでしょう。

たたずまいや場の力が 「居心地の良い空間」を演出

文化の森の中を見渡すと、さま
ざまな人たちの存在に気付かされ
ます。展示や催し物が目的で訪れ
る人ばかりではありません。
まだ小さなお子さんと一緒に家
族で訪れ、生活体験館の縁側でこ
いのぼりを見ている人たち。車い
すで訪れ、芝生と森を見ながらお
茶を飲み、ほっとする空間を楽し
む人たち。現代彫刻の下でシート
を広げてお弁当を食べている人た
ち。森に入って深呼吸をしながら
散策している人たち。
文化の森が目指すのは、ささや

news 文化の森の15年間とこれからに向けて

ミュージアムフォーラム 地域博物館がこれから目指すところ

みのかも文化の森は当時、何を指して建設されたのか、地域の文化の発展に寄与することができてきたのか、15年を迎えたこの機会に原点と経緯を改めて振り返ります。

●と き 10月24日㊥ 午後1時30分～4時30分(午後1時開場)

●ところ 文化の森研修室 ●定員 42人(先着順)

●講師・テーマ

①海老 和允 美濃加茂市副市長(元美濃加茂市文化課長)

「こだわりの文化の森ー準備期間を中心にー」

②半田 昌之 日本博物館協会専務理事・美濃加茂市民ミュージアム専門委員

「博物館のゆくえー2019年ICOM日本大会を見据えてー」

●対象 どなたでも ●参加料 無 料 ●申込 不 要



▲平成12年10月の文化の森オープニングセレモニー

博学連携フォーラム 活用実践集から読み解く、文化の森での学び

学校と連携した公開授業や、開館から15年間の博物館での学校活用と学びのあり方についてフォーラムを行います。

●と き 10月15日㊤ 公開授業 午前9時～午後2時/フォーラム 午後2時40分～5時

●ところ 文化の森研修室 ほか

●対象 どなたでも ●参加料 無 料 ●申込 不 要

まゆの家まつり/フリーマーケット

ボランティアの皆さんと、ちょっと昔の暮らしを見て、遊んで、食べてみませんか。また、文化の森の講座から生まれたサークルやボランティアの人たちによる作品の販売も行います。

●と き 10月17日㊤ 午前10時～午後3時

●ところ まゆの家まつり:生活体験館/フリーマーケット:工芸室・実習棟テラス

●対象 どなたでも ●入場料 無 料

ミュージアムニュース展示/これからの文化の森へのメッセージ

これまでに発行したミュージアムニュースを10月3日から展示し、15年を振り返ります。また同じ期間に、文化の森との思い出やメッセージなどを記入できるスペースも設置します。

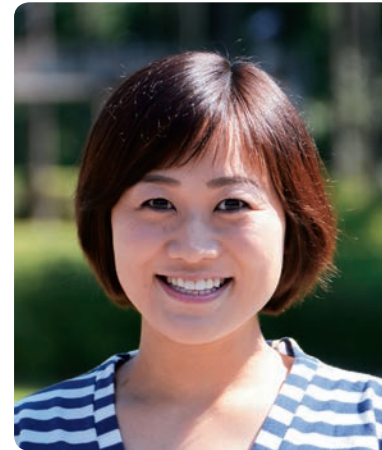
●と き 10月18日㊤まで ●ところ 文化の森エントランスホール

文化の森のロゴマークが新しくなりました

文化の森の開館15周年に合わせて、ロゴマークを作成しました。「スマート」、「先進的」、「地域密着」、「創造性」などをテーマとした今回のロゴマーク。当市出身のデザイナー森美佳さんの手により「森の木々」、「個性ある個々の集合体」、美濃加茂とミュージアムの「M」をイメージしたデザインとなっています。



interview 「文化の森がある暮らし」を楽しむ



親子でゆったりできる森

やじまさと
矢島 里さん

ママ友とランチに来たり、ふらりと散歩に来たりします。芝生広場で遊ぶ子どもたちの姿を見守りながら、カフェでまったりするのが私の大好きな時間です。おもちゃを持ってこなくても、森の中には子どもたちの自然の遊び場がたくさんありますしね。いい意味で気を抜いて来ることができるお気に入りの場所です。



自然体で制作ができる森

さこう ひさし
佐光 寿さん

自分の感性を磨く場所として、文化の森で油絵や銅版画を楽しんでいます。作品を発表できる空間もあり、以前病気をした時も、文化の森での創作活動から「生きる力」をもらい、元気な生活へと戻ることができました。私にとってはなくてはならない場所ですし、自分の孫たちにも、ここで多くの学びをしてほしいと願っています。



昆虫たちと出会える森

おおた きはる
太田 貴悠さん

文化の森の「フォレストくらぶ」に入り、学校が休みの日はここでいろいろな体験をしています。今年の夏休みは蚕の研究をしたので、蚕のことについて教えてもらったり、エサとなる桑の葉をもらいにきたりもしました。あと、この森はいろいろな昆虫と出会えるので、生き物が大好きな私にとって大好きな場所です。

interview ミュージアムが日々の生活のひとこまに

文化の森が行うことはいろいろあります。地域の資料や作品の収集と保存、それらの調査研究とその成果としての展示、学校の活用など、多岐にわたっています。これらは地域の博物館として当然行うべきことでおろそかにすることはできません。

ただ、これらのミュージアムの基本的機能にプラスして、これからの「文化の森」は多くの人々にもっと日々の生活の一コマとして使ってもらえるよう工夫と努力をすることが大事だと思っています。

少し大げさかもしれませんが、身近なモノの新たな見方やくらしのヒントのようなものを感じてもらえる場に、そして人々の多様な好奇心と暮らしをつなぐ場になりたいと考えます。

美濃加茂市民ミュージアム館長
可児 光生

**保健行事カレンダー**
2015.10.10 - 2015.11.9

10月October

13日㊤ **予防接種すっきりスタート勉強会**
受付：午後1時30分～1時40分
対象：妊娠16週以降の妊婦もしくは生後2カ月までの子の保護者

18日㊤ **400ml限定 献血**
時間：午前10時～正午
午後1時30分～3時30分
場所：太田宿中山道会館
(中山道まつり会場)

25日㊤ **400ml限定 献血**
時間：午前9時30分～正午
午後1時15分～4時
場所：アピタ美濃加茂店

26日㊤ **健診事後相談** **要申込**
時間：午前9時30分～11時
対象：メタボリック・シルバー・おたっしや健診受診者

こころの相談室 **要申込**
時間：午後1時30分～4時30分
場所：生涯学習センター

27日㊤ **乳幼児相談** **要申込**
時間：午前9時～10時45分
対象：0歳～就学前

28日㊤ **6カ月児育児相談**
受付：午前9時20分～9時40分
対象：H27.3月生まれの子

29日㊤ **2歳児歯みがき教室**
受付：午前9時20分～9時35分
対象：H25.9月生まれの子

11月November

4日㊤ **献血**
時間：午前9時30分～正午
午後1時15分～4時
場所：美濃加茂市役所

5日㊤ **9カ月児あそびの広場**
受付：午前9時20分～9時40分
対象：H27.1月生まれの子

7日㊤ **400ml限定 献血**
時間：午前9時～正午
午後1時15分～4時
場所：日本昭和村駐車場
(第3回みのかも市民まつり会場)

9日㊤ **健診事後相談** **要申込**
時間：午前9時30分～11時
対象：メタボリック・シルバー・おたっしや健診受診者

毎週㊤ **母子健康手帳の交付**
※10月12日はお休みします
受付：午前10時～10時15分

毎週㊤ **健康相談** **要申込**
※10月12日はお休みします
受付：午前9時30分～11時

※未掲載の健診については、個人に通知します
※会場は、全て保健センターです(こころの相談室、献血は除く)
※全て市内在住の人が対象です(献血は除く)

**保健センター通信**
健康課 ☎内線387

Health

子どもの感染症は予防が第一です

私たちの日常生活の中にはさまざまな細菌やウイルスが存在しています。乳幼児期は免疫(病気に対する抵抗力)が未発達なため、ウイルスや細菌などの微生物が体内に入り、増加し、感染症を引き起こす危険性が高いです。

子どもがかかりやすい感染症は、かぜのように軽いものだけではありません。中には、確実な治療法がなく、深刻な合併症や後遺症を起こしたり、命を落とす危険があるものもあります。例えば、日本脳炎ウイルスに感染すると、約100人から1,000人に1人が脳炎を発症し、そのうち15%ほどが死亡または、後遺症が残ったりすることもあるそうです。日本脳炎のような感染症には、まずはかからないように予防することが重要です。その予防に最大の効果を発揮するのが予防接種です。予防接種することで、その病気にかからないまたは、かかっても軽く済みます。また、一人一人が予防接種をすることで病気がまん延することを防ぎ、地域全体の感染症予防にもつながります。

お子さんの予防接種はお済みですか。ぜひ、この機会にお子さんの母子健康手帳を開いていただき、忘れていた予防接種がないか確認してください。ご不明な点などありましたら、お気軽に健康課にご相談ください。

**いきいき長寿の知恵ぶくろ**
長寿福祉課 ☎内線501

Longevity

運動会の光景を見て、「徒競走で一位になった」、「家族でお弁当を食べた」などと、昔の思い出がよみがえり、友人と昔話に花が咲いたという経験はありませんか。実は、過去の思い出を語り合ったりすることは、脳が刺激されて、精神状態を安定させる効果があります。

特に高齢者の場合、昔を思い出すことは、脳の働きを活性化させ、不安感や混乱を防ぎ、精神を安定させることで認知症の予防や改善に効果があるといわれています。このように、思い出を語り合うことを「回想療法」と呼び、現在は、多くの高齢者施設などでも取り入れられています。

高齢になり、新しい情報を記憶することが難しくなった場合でも、昔の記憶はしっかりと残っていることが多いため、思い出話が次々と出てくる 경우가多くあります。家族や友人と、懐かしい思い出を語り合うのもいいですね。子どもの頃に遊んだおもちゃや若い頃の写真などがあれば、より一層懐かしい記憶がよみがえってくるでしょう。

長寿支援センターでは、参加者同士で懐かしい思い出や介護などについて語り合う「想ひ出カフェ」を開催しています。心安らぐひと時を新たな思い出として刻みませんか。

**子育てを楽しもう**
こども課 ☎内線328

Child

食育につながる
家庭菜園

子どもたちには新鮮な物を食べさせてあげたいと思っている人は多いと思います。

では、新鮮な食べ物とはどんな物なのでしょう。それを知るためにも、実際に野菜を育ててみるのはいかがでしょうか。

最近では、ベランダでも、簡単に栽培できる野菜がたくさんあり、気軽に始めることができるので、子どもと一緒に家庭菜園を始めてみましょう。

家庭菜園で土や植物、虫などに触れることで、味覚や触覚など、五感の発達を促したり、免疫力を付けたりする効果があるといわれています。何より自分で育てた野菜を食べることは、子どもにとって驚きを与えてくれるとともに、大きな喜びにつながります。また、野菜を育てたり、成長を見守る楽しい時間を子どもと共有する事ができます。

自分が毎日面倒をみた野菜は味も格別。嫌いな野菜もおいしく食べられるようになり「食事が楽しい」と感じると思います。

**フロム-0歳プラン掲示板**
学校教育課 ☎内線340

School

本との出会いから

蜂屋小学校 | 蜂屋町上蜂屋11 ☎25-2904

「本でつなぐ 心をつなぐ みんなをつなぐあったか図書館」を目指し、全校のみんなが行きたいと思えるような図書館作りに取り組んで3年目になります。

全職員とPTAの協力のもとより、各学級での取り組み、そして最高の本屋さんを目指す図書委員一人一人の努力により、昨年度は可茂地区図書館教育賞最優秀賞を受賞することができました。

今年、2年ぶりに蜂屋小に戻った司書の先生が「蜂屋の子は本当によく本を借りに来ますね」と驚いていました。確かに子どもたちのそばには、いつも本があり、時間が少しでもあれば、自然に本を開く子どもたちの姿をよく目にします。

また、地域のボランティア「ぶんぶん」や、父親たちの「おやじぶんぶん」による読み聞かせが、月に一度、朝の読書タイムにあり、子どもたちは毎回心待ちにしています。時には、子どもたちの有志による「子どもぶ

▲仲良しペアでの絵本読み聞かせ

んぶん」もあります。

ほかにも、6年生と1年生の仲良しペアでの読み聞かせや、子ども同士のビブリオバトルなど、本に親しむ機会を大切にしています。

読書によって、学力は向上し、豊かな心と人としての正しい生き方を学ぶことができます。何よりも、作者と本の中で出会えるのです。子どもたちには、そんな素敵な出会いをたくさん経験してほしいと思います。

**みのかもっこ 18**
The Children Of Minokamo

蜂屋小学校6年

あきもと かずは
秋本 一華さん

今年度、蜂屋小の児童会スローガンは「あったかで笑顔を創る蜂屋っ子」です。このスローガンにはあったか言葉や行動、あいさつなどで、全校に本物の笑顔を創りたいという願いが込められています。

私は、児童会長として「自分たちで蜂屋小を創る」という決意で「だれもが笑顔で学校生活が送れる蜂屋小学校」にしていきます。

9 MINOKAMO 2015.10.1

MINOKAMO 2015.10.1 8



Information Board

美濃加茂市役所 ☎0574-25-2111 📠0574-25-3917
http://www.city.minokamo.gifu.jp

マイナンバー制度導入に伴う「通知カード」・「個人番号カード」の交付について

■平成27年10月からマイナンバー（個人番号）の通知が始まり、マイナンバーをお知らせする「通知カード」が皆さんの住民票の住所に送付されます

「通知カード」は、紙製のカード（予定）で、氏名、住所、生年月日、性別、マイナンバー（12桁の番号）が記載されています。顔写真は掲載されませんので、本人確認用の身分証明書になりません。

この「通知カード」は、平成28年1月以降、社会保障や税、災害対策の分野で行政機関などの書類提出時に必要となるほか、「個人番号カード」の交付時には、必要になりますので、大切に保管してください。

また、住所変更をするときなど、「通知カード」の記載内容に変更があるときは、「通知カード」を市民課窓口へ持参してください。

なお、「通知カード」には、決められた有効期限はありませんが、紛失し、再取得する場合は、市民課窓口での再交付手続き（有料）が必要になりますのでご注意ください。

■平成28年1月から「個人番号カード」の交付が始まります

「個人番号カード」は、ICチップの付いた表面に、氏名、住所、生年月日、性別、顔写真が掲載され、裏面にはマイナンバーなどが記載されているもので、希望する人に対して初回は無料で交付されます。

カードの有効期限は、20歳以上の人は、発行日から申請者の10回目の誕生日まで、20歳未満の人は容姿の変化を考慮し5回目の誕生日までとしています。

この「個人番号カード」は、本人確認のための身分証明書として使えるほか、カードのICチップに搭載された電子証明書を用いて国税電子申告・納税システムe-Tax（イータックス）による確定申告など、さまざまなサービスにも利用できる予定ですので、大切に保管してください。

また、住所変更をするときなど、「個人番号カード」の記載内容に変更があるときは、「個人番号カード」を市民課窓口へ持参してください。紛失された場合は、市民課窓口での再交付手続き（有料）が必要になることがありますのでご注意ください。

■マイナンバーに関する疑問・質問は【マイナンバーコールセンター】へ

日本語窓口 ☎0570-20-0178

外国語窓口（英語・中国語・韓国語・スペイン語・ポルトガル語対応） ☎0570-20-0291

※平日の午前9時30分～午後5時30分（㊤㊤㊤・年末年始を除く）全国共通ナビダイヤル

※10月から平成28年3月までの半年間は、平日の開設時間を午後8時まで延長しています。また、年末年始を除く㊤㊤㊤も午後5時30分まで開設しています

●通知カード（イメージ）

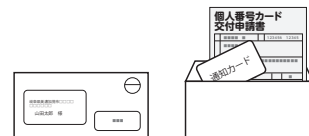


●個人番号カード（イメージ）

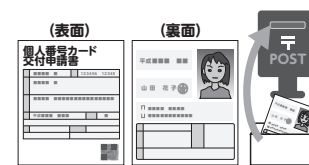


■「個人番号カード」の申請方法

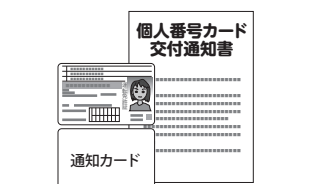
①平成27年10月以降、住民票の住所に、マイナンバーの「通知カード」を世帯単位で簡易書留で郵送



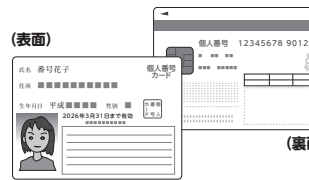
②同封されている「個人番号カード交付申請書」に、必要事項を記入し、顔写真を貼り付けて、返信用封筒に入れ、ポストに投函



③平成28年1月以降、「個人番号カード」の交付準備が整うと、美濃加茂市役所から郵便で「交付案内通知書」を送付。受け取り後、運転免許証などの本人確認書類、「交付案内通知書」（必須）、「通知カード」（必須）、「住民基本台帳カード」（所持している人のみ）を持参し、市民課窓口へ



④本人確認後、暗証番号を登録し、「個人番号カード」を交付



■「住民基本台帳カード」の新規交付は12月で終了します

「住民基本台帳カード」およびカードに格納する「電子証明書」の新規発行・更新手続きは12月で終了します。「住民基本台帳カード」を持っている人は、以下の点にご注意願います。

- ・「住民基本台帳カード」と「個人番号カード」の重複所持はできません
- ・「住民基本台帳カード」を持っている人が「個人番号カード」の交付を受ける際には、「住民基本台帳カード」の返納が必要です

※「住民基本台帳カード」の交付は12月28日㊤の交付をもって終了します。なお、「住民基本台帳カード」に格納する、「電子証明書」の発行（更新を含む）業務は、12月22日㊤までです

※これまでに交付された「住民基本台帳カード」は、有効期間満了までは引き続き利用できますが、「住民基本台帳カード」から「個人番号カード」に切り替えた場合、「電子証明書」の情報は「個人番号カード」へ移行できません

㊤市民課市民係 ☎内線225

各施設のご案内 Regional Public Facility

美濃加茂市役所 8:30～17:15

㊤毎週㊤・㊤・㊤
〒505-8606 太田町3431-1
☎25-2111(代表) 📠25-3917

保健センター 8:30～17:15

㊤毎週㊤・㊤・㊤
〒505-8606 太田町3425-1
☎25-4145 📠28-1108

生涯学習センター 8:30～22:00

〒505-8606 太田町3425-1
☎25-4141 📠28-1109

中央図書館 10:00～18:00

※㊤・㊤・㊤は17:15まで
㊤毎週㊤(12日は開館)、13日㊤、
28日㊤
〒505-0041 太田町1921-1
☎25-7316 📠27-2647

東図書館 10:00～20:00

※㊤・㊤・㊤は17:15まで
㊤毎週㊤、28日㊤
〒505-0027 本郷町9-2-22
☎26-3001 📠26-3060

プラザちゅうたい 8:30～22:00

㊤毎週㊤
〒505-0041 太田町1916-1
☎26-3241 📠26-3242

みのかも文化の森 9:00～17:00

㊤毎週㊤(12日は開館)、13日㊤
〒505-0004 蜂屋町上峰屋3299-1
☎28-1110 📠28-1104

文化会館 8:30～22:00

㊤毎週㊤(12日は開館)、13日㊤
〒505-0025 島町2-5-27
☎25-1108 📠25-1100

総合福祉会館 8:30～16:30

㊤毎週㊤・㊤
〒505-0031 新池町3-4-1
☎28-6111 📠28-6110

太田宿中山道会館 9:00～17:00

㊤毎週㊤(12日は開館)、13日㊤
〒505-0042 太田本町3-3-31
☎23-2200 📠23-2201

みのかも健康の森 9:00～17:00

㊤毎週㊤
〒505-0003 山之上町7559
☎29-1108 📠29-1108



Information Board

美濃加茂市役所 ☎0574-25-2111 📠0574-25-3917
http://www.city.minokamo.gifu.jp

㊤、㊦の表示がある情報は手話通訳・要約筆記者等派遣制度が利用できます。希望する人は開催日の一週間前までに、各担当課または福祉課（☎内線 325 📠24-0290）へ。また、表示がない行事などで情報保障を希望する人は直接福祉課へ。



行政情報

administrative information

子宮頸がん 予防接種について

子宮頸がん予防接種は、小学校6年生から高校1年生の女子を対象に、定期接種として行われていますが、厚生労働省からの通知により、ワクチンによる副反応について適切な情報提供ができるまでの間、積極的な接種勧奨を差し控えています。

対象となる人で希望する人は、無料で市内および加茂郡内の指定医療機関で接種を受けられますが、ワクチンの有効性と副反応のリスクを充分ご理解のうえ、予防接種をご検討ください。

●対象年齢と接種回数

小学校6年生から高校1年生相当の女子 3回
(ワクチンの種類によって接種間隔が違います)

※子宮頸がん予防接種の詳細については、市のホームページをご覧ください

🏠健康課母子保健係 ☎内線389

燃えるごみの収集を休止

11月7日㊤は、ささゆりクリーンパーク全施設の電気設備年次点検のため、ごみの搬入ができません。そのため、次の地区の可燃ごみ収集は行いませんので、集積所へ出さないよう、ご理解とご協力をお願いします。

●収集を行わない地区

山之上地区、蜂屋地区、加茂野地区、伊深地区、三和地区
🏠環境課市民生活係 ☎内線306

市内各地区で防災訓練を実施します

防災訓練は、計画の段階から各地区で話し合い、その地区の実情に合った防災訓練が実施されます。市内全域で防災訓練を行うことにより、全市民の連帯感と防災意識を高めることが狙いです。

防災訓練当日(午前7時～10時)にFMららで緊急放送訓練を行います。76.8メガヘルツに周波数を合わせ、FMららを聴いてください。

●と き 10月25日㊤

地区名	1次訓練開始時間	2次訓練開始時間	2次訓練開催場所
太 田	9月に実施済み	午前8時～	木曽川緑地ライン公園
古 井	午前8時～	午前9時20分～	古井小学校・古井第二保育園
山 之 上		午前9時～	山之上小学校
蜂 屋	午前7時30分～	午前8時30分～	蜂屋小学校
加 茂 野	午前7時～	午前9時～	加茂野小学校
伊 深		午前9時30分～	伊深小学校
三 和	午前8時～	午前10時～	三和小学校・三和交流センター
下 米 田		午前9時50分～	下米田小学校

🏠防災安全課防災係 ☎内線271

野外でのごみの焼却はやめましょう

家庭や事業所から出るごみの焼却は、一部の例外行為を除いて「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」で禁止されています。野外焼却は、煙・焼却灰・悪臭などにより周辺の人に迷惑を掛けるだけでなく、ダイオキシンなど有害物質の発生源になるため、健康や自然環境に大きな影響を与えることとなります。

農業行為などで焼却する際には、「煙の量や臭いが近隣の迷惑にならない程度に少量にとどめる」「風の方向や強さ、時間帯を考慮する」「草や木を燃やす場合は十分に乾燥させ、煙の量が少なくなるようにする」など、近隣の生活環境に十分配慮して行うようにしましょう。

●例外として焼却が認められている行為

- ・震災や風水害など、災害の予防、応急対策や復旧のために必要となる焼却行為
- ・どんど焼きなどの地域行事で古くから伝わる風俗習慣、宗教上の行為
- ・農業、林業を営むためにやむを得ない行為として認められる草や木の枝などの焼却行為
- ・庭木を剪定した枝などの軽微な焼却行為 など

※例外行為でも、大量の煙や臭いが発生すると、近隣の生活環境に悪影響を与える場合があります。それについて問い合わせがあった場合には、状況によっては焼却を直ちに中止していただく場合があります

🏠環境課環境政策係 ☎内線307

耐震診断と耐震補強工事費用の費用を補助します

市内の建築物の耐震化を推進するために、昭和56年5月31日以前に着工した建築物の耐震診断や耐震補強工事の費用を補助します。

●内 容

・木造住宅耐震診断(無料)
募集戸数 15戸

・木造住宅耐震補強工事
(一部補助)
募集戸数 2戸
(補助金の限度額 1戸当たり115万円)
・木造住宅以外の建築物の耐震診断(一部補助)
募集 1棟
(補助金の限度額 1棟当たり

100万円)
●申 込
11月30日㊤までに、申込用紙に必要事項を記入し、直接都市計画課へ
※募集件数に達した場合は、これより早く締め切ることがあります
🏠都市計画課建築指導係
☎内線259

高齢者のインフルエンザ予防接種について

接種希望の人は、次の条件を確認し、市内および加茂郡内の指定医療機関で接種してください。

接種期間	対 象	接種料金
10月13日㊤～ 12月18日㊤	接種日時時点で満65歳以上の市民	1,500円 ※生活保護世帯の市民は無料になります。事前に健康課に申請してください
	接種日時時点で満60～64歳までの市民で、心臓・じん臓・呼吸機能、またはHIV(ヒト免疫不全ウイルス)による免疫機能の障がいにより、身体障害者手帳1級程度に該当する人	

※説明書と予診票は保健センター、各連絡所、総合福祉会館、接種医療機関で配布します

🏠健康課母子保健係 ☎内線389

みのかもクリーン作戦 ご協力ありがとうございました

9月6日㊤に実施した「みのかもクリーン作戦」は、市民の皆さんのご協力により無事終了いたしました。収集されたごみの量は、可燃物約1.2トンをはじめ、不燃物などや粗大ごみなどが約1.1トンあり、12,000人を超える市民の皆さんが作業に取り組みました。

※その他、タイヤ19本、自転車2台、家電品2台を回収しました

🏠環境課市民生活係 ☎内線306

加茂野交流センターの ペットボトル・発砲トレイの回収ボックス設置場所が変わりました

現在工事中である加茂野交流センター前で回収していたペットボトルと発砲トレイを、工事期間中は仮設連絡所前にて回収します。

🏠環境課市民生活係 ☎内線303



募集

invite information

アピタでエコ学習 参加者を募集

エネルギーやごみ問題など環境について工作を楽しみながら学びましょう。

■ソーラーカー作り

●と き 10月18日㊤
午前11時～正午
●定 員 親子20組(先着順)

■廃油せっけん作り

●と き 10月18日㊤
午後1時～午後2時
●定 員 20人(先着順)

いずれも

●ところ

アピタ美濃加茂店中央入り口前
※雨天の場合は3階エレベーターホールに開場を変更します

●参加料 無 料

●申 込

直接または電話で環境課へ
※定員に空きがある場合は、当日会場でも受け付けます

🏠アピタ美濃加茂店 ☎27-5811
環境課環境政策係 ☎内線307



Information Board

美濃加茂市役所 ☎0574-25-2111 📠0574-25-3917
http://www.city.minokamo.gifu.jp

㊤、㊦の表示がある情報は手話通訳・要約筆記等派遣制度が利用できます。希望する人は開催日の一週間前までに、各担当課または福祉課（☎内線 325 📠24-0290）へ。また、表示がない行事などで情報保障を希望する人は直接福祉課へ。

平成28年度 保育園入園の受け付けを行います

平成28年4月入園の保育園入園申し込みを受け付けます。ただし、保護者が次のいずれかの事由(予定含む)に該当することが必要です。

●「保育の必要性」の事由

- ①就労 ②妊娠、出産 ③保護者の疾病、障がい
- ④同居または長期入院など常時介護や看護が必要な親族がいること
- ⑤災害復旧 ⑥求職活動 ⑦就学 ⑧虐待やDVの恐れがあること
- ⑨育児休業取得時に、すでに保育を利用している子どもがいて継続利用が必要であること
- ⑩平成28年度中に育児休業から復帰予定で、4月から年少以上のお子さんの入園を希望する場合、またはそれに類する状態として市が認める場合

※同居の親族その他の者が当該児童を保育することができる場合は、優先順位に影響します

※申し込み時に必要書類として、就労証明書など「保育の必要性」の事由が分かる書類を提出してください

●保育料 園児の属する世帯の市町村民税額の合計により算定します

●申込 認定申請書および申込書に必要事項を記入し、必要書類をそろえて、希望する保育園へ該当する受け付け日時(下表参照)に直接お越しください(郵送不可)

※該当日時に手続きができない場合は、11月2日㊤から30日㊤までの平日(午前8時30分～午後5時15分)または11月21日㊤(午前9時～正午)のいずれかの日時にこども課で手続きをしてください

※申込書など、申込み時に必要な書類は、10月1日㊤から各保育園またはこども課で配布します

※現在、入園されている保育園とは別の保育園へ入園を希望する場合も、申し込みが必要となります

※定員を超える申し込みがあった場合は、児童や家庭の状況などから優先度を判定し入園を決定します

※11月中の手続き以外は第一次選考対象外とします。お忘れのないよう、手続きをお願いします

●現況確認 毎年6月と12月に保育の必要性の事由に当てはまっているかの確認をさせていただきます

受付日時(11月)		受付保育園	新規受入れ可能人数(人)						住所	電話番号
			0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳		
4日㊤	13:30～15:00	加茂学園	3	5	3	6	若干	0	太田町	25-2226
6日㊤	10:30～11:30	山之上保育園			4	15	8	12	山之上町	25-4555
	13:30～14:30	たちばな保育園	16	4	0				古井町下古井	26-0811
10日㊤	10:30～11:30	ほくぶ保育園			3	7	4	10	伊深町	29-1768
	13:30～14:30	太田第二保育園	3	7	8	10	0	5	西町	25-2282
11日㊤	10:00～11:30	明応保育園	8	8	9	7	3	1	加茂野町木野	25-5601
	13:30～14:30	太田第一保育園	2	3	7	2	2	2	太田本町	25-2642
12日㊤	10:00～11:30	蜂屋保育園		3	2	18	0	0	蜂屋町中蜂屋	25-4554
	13:30～15:00	加茂野保育園	3	4	8	32	0	0	加茂野町鷹之巣	26-9813
13日㊤	10:00～11:30	下米田保育園		8	8	6	2	1	下米田町今	26-9111
	13:30～15:30	森山学園	9	15	7	42	0	0	森山町	26-3332
18日㊤	10:00～11:30	古井第一保育園	3	10	5	15	0	0	本郷町	25-2746
	13:30～14:30	古井第二保育園			12	9	8	9	古井町下古井	26-1986
2日㊤から30日㊤(平日のみ)、21日㊤	8:30～17:15(21日㊤は9:00～12:00)	ニチイキッズ美濃加茂(仮称)※こども課で受け付け	12	24	24				あじさいヶ丘	058-266-1836

※新規受入れ可能人数は9月1日現在の人数です。今後変更になる場合があります

※新規受入れ可能人数欄の年齢は、平成28年4月1日時点の年齢です

📞こども課総務係 ☎内線314



募集

invite information

森のようちえん参加者を募集



子どもの思いを尊重し、自然の中でのびのびと活動する森のようちえんを開園します。ぜひご参加ください。



- とき 10月31日㊤ 午前10時～午後2時(午前9時45分集合)

※小雨決行

●ところ 平成記念公園北部未利用地(山之上町)

●内容 山登りなどの自然遊びを楽しみます。また、森の図書館も開催します

●対象 年中、年長児

※子どものみの参加です。現地への送迎は保護者をお願いします

●定員 各10人

●参加料 100円(保険代)

●持ち物 水筒、おにぎり、敷物、着替え、レインコート

●申込 10月16日㊤までに、メール(nou sei@city.minokamo.lg.jp)またはFAX(27-3863)で、氏名、年齢(年中・年長)、保護者氏名、住所、連絡先を記載して農林課へ
※申し込み多数の場合は抽選になります

※参加決定後、参加者の保護者に案内文書を送付します

📞農林課里山再生係 ☎内線331

収穫祭の参加者を募集



大地の恵みに感謝し、楽しいひとときを過ごしましょう。

- とき 10月24日㊤ 午前10時～正午

※小雨決行

●ところ 牧野ふれあい広場内(福祉農園)ほか

●内容 牧野ふれあい広場でネイチャーゲームをした後、グリーンネット農園に移動してサツマイモ掘りを体験

●対象 市内在住・在勤・在学の人

●定員 50人(先着順)

●参加料 100円(保険料)

●持ち物 軍手、飲み物

●申込 10月13日㊤から、電話でNPO法人みのかもグリーンネット事務局へ

※受け付け時間は、午前10時から午後3時まで

📞NPO法人みのかもグリーンネット事務局 ☎28-2160
環境課環境政策係 ☎307



講座

lecture information

かも丸とかも美の男女共同参画の会バス見学講座



女性が活躍する市内の企業やNPO法人などを見学するバス見学講座を開催します。

この機会に男女共同参画について考えてみませんか。

- とき 11月26日㊤ 午前10時～午後3時

●ところ 太田宿中山道会館、(株)モンテール美濃加茂工場など

●対象 市内または加茂郡在住の人

●定員 35人

※申し込み多数の場合は抽選

●参加料 1,000円(昼食代など)

●申込 11月6日㊤までに直接またはハガキ、メール(tabunka@city.minokamo.lg.jp)に氏名、住所、電話番号を記載して地域振興課へ。詳細はみのかも定住自立圏ホームページをご覧ください

📞地域振興課多文化共生係

☎内線362

療育支援事業



障がいのあるお子さんに、日常生活における基本動作の訓練や集団への適応訓練などを行います。

- とき 10月から平成28年3月までの毎月第3㊤(全6回) 午前10時～正午

●ところ カナリヤの家

●内容 障がいのあるお子さんと家族を対象とした療育支援

●対象 市内在住で、次の全てに該当する人

- ・療育手帳または身体障害者手帳を所持している小学生(定員に満たない場合は、中学1年生も参加可能)
- ・保護者とともに参加できる人(2回目以降は、お子さんのみの参加も可能)
- ・集団活動に参加できる人

●定員 7人(申込者が多数の場合は抽選) ●参加料 無料

●申込 10月13日㊤までに、直接または電話で福祉課へ

📞福祉課障がい福祉係 ☎内線326



Information Board

美濃加茂市役所 ☎0574-25-2111 ☎0574-25-3917
http://www.city.minokamo.gifu.jp

☎、☎の表示がある情報は手話通訳・要約筆記等派遣制度が利用できます。希望する人は開催日の一週間前までに、各担当課または福祉課（☎内線 325 ☎24-0290）へ。また、表示がない行事などで情報保障を希望する人は直接福祉課へ。



講座

lecture information

小松屋のタペ

☎☎

槍ヶ岳の開山で知られ、太田宿で亡くなった藩^{はん}隆上人^{りゅうじょうにん}の命日にちなみ講座を開催します。

- と き 10月21日☎
午後7時～9時
- ところ 中山道太田宿旧小松屋
- テーマ 飛騨の滝めぐり
- 講師 和合 正^{わごう ただし}さん
(NPO法人飛騨小坂200滝理事)
- 定 員 100人
- 参加料 無 料
- ☎太田宿草鞋^{わらし}の会(中村)
☎26-1633
産業振興課営業戦略係
☎内線251

まちかどセミナー 金融商品基礎講座

☎☎

アベノミクスやインフレなど今の経済を考え、どんな資産運用を計画するべきか考えてみませんか。

ニーサや投資信託、国債など金融商品の基礎知識が学べる講座です。

- と き 10月27日☎
午前10時30分～正午
- ところ 生涯学習センター301号室
- 講師 金融広報アドバイザー
- 対 象 どなたでも
- 定 員 25人(先着順)
- 受講料 無 料
- 持ち物 筆記用具
- 申 込 10月13日☎から直接または電話で生涯学習課へ
☎生涯学習課 ☎25-4141

みのかも定住自立圏講演会

☎☎

これからの地域づくりのカタチ～全国の魅力ある地域づくりから学ぶ～

人と人がつながる仕組みをデザインし、地域の課題を解決しているコミュニティデザイナーの山崎亮さんから、全国各地で成功させてきたプロジェクトの事例やこれからの地域づくりのあり方について学びます。

- と き 10月27日☎ 午後7時開演
(午後6時30分開場)
- ところ 文化会館
- 講師 山崎 亮^{やまざき りょう}さん(studio-L 代表)
- 対 象 どなたでも
- 参加料 無 料
- 申 込 10月23日☎までに電話で定住自立圏推進室へ
☎定住自立圏推進室 ☎内線447



わくわく体験館ガラス工芸講座

■スタンドグラス基礎講座

スタンドグラスの技法で、クリスマスツリーを作ります。

- と き ☎コース 10月22日から11月26日まで(全6回) 午前9時～正午
☎コース 10月23日から11月27日まで(全6回) 午後1時～4時
☎コース 10月24日から11月28日まで(全6回) 午前9時～正午
- 定 員 各コース8人
- 参加費 20,500円(材料費・税込)

■トンボ玉基礎講座

花模様のトンボ玉を制作するための基本技術が習得できます。

- と き ☎コース 10月21日から11月11日まで(全4回) 午前9時～正午
☎コース 10月25日から11月15日まで(全4回) 午前9時～正午
- 定 員 ☎コース8人
☎コース4人
- 参加費 10,000円(材料費・税込)

いずれも

- ところ わくわく体験館
- 対 象 一 般
- 申 込 10月10日☎までに、直接または電話でわくわく体験館へ
※どちらも申し込み多数の場合は抽選となります
☎わくわく体験館 ☎0574-65-1515



初心者ミニテニス教室

☎☎

市民の皆さんを対象にルール説明と体験教室を行います。

- と き 11月6日☎・12月18日☎
平成28年1月22日☎
2月12日☎・3月4日☎
いずれも 午後7時30分～9時30分
- ところ プラザちゅうたい
- 講師 市スポーツ推進委員
- 対 象 小学4年生以上でテニス初心者
- 参加料 1人1回100円
- 定 員 18人(先着順)
- 申 込 各開催日の1週間前までに、直接プラザちゅうたいへ
☎スポーツ振興課 ☎26-3241

森林浴セミナー 身近な森を歩こう

☎☎

勤労者などの心身の健康増進を図るため、リラックス効果が期待できる森林浴をしましょう。

- と き 11月7日☎
午前9時30分～午後2時
- ところ みのかも健康の森
- 講師 鷺見 守康^{すみ もりやす}さん
(森林インストラクター)
- 対 象 心身の健康増進に関心のある人
- 定 員 20人(抽選)
- 参加料 50円
- 持ち物 お弁当・飲み物・雨具
- 申 込 電話でライフサポートセンターぎふへ
☎ライフサポートセンターぎふ ☎058-214-7300
産業振興課商工振興係
☎内線261

もうすぐパパ・ママ教室

☎☎

はじめてパパ・ママになる人を対象に、実習・体験形式を主とした教室を開催します。

- と き 11月8日☎
午前9時～正午
- ところ 保健センター
- 内 容 妊娠・出産、父親の役割について、夫婦で行う妊婦体操とリラクゼーション法、沐浴^{もくよく}実習など
- 対 象 妊娠22週以降で、初めて親になる市内在住の夫婦
- 定 員 12組(先着順)
- 参加料 無 料
- 申 込 10月26日☎から、直接または電話で健康課へ
☎健康課母子保健係 ☎内線389

わんぱく食育教室

☎☎

離乳食から幼児食に変わる時期、食事作りで困ったことはありませんか。

楽しくおいしく食卓を囲むコツや、栄養バランスのとれた幼児食について学ぶ料理教室です。

- と き 10月14日☎
午前10時～午後1時
- ところ 保健センター
- 対 象 市内在住で1歳6カ月から2歳までの子どもとその保護者
- 定 員 8組
- 参加料 1回300円
- 申 込 直接または電話で健康課へ
※教室中は、スタッフが託児を行います
☎健康課母子保健係 ☎内線386

誰でもできる! 健康づくり教室

☎☎

健康づくりのコツを学ぶことができる楽しい教室です。

「これならできる」というものを見つけてみませんか。

- と き 11月10日☎・17日☎
午後7時～8時45分
※1日のみの参加も可能です
※血圧測定を行いますので、早めにお越しください
- ところ プラザちゅうたい小ホール
- 内 容 運動についての講義・実技
- 対 象 市内在住の30歳以上の男性
- 定 員 30人(先着順)
- 参加料 無 料
- 持ち物 飲み物、運動できる靴
- 申 込 各開催日の前日までに直接または電話で健康課へ
☎健康課成人保健係 ☎内線386

高齢者の健康教室

楽しく体を動かして健康づくりをしましょう。

- とき・内容 10月19日☎ お手玉の広場
10月21日☎ 音楽の広場
10月26日☎ 中国の健康体操
11月 5日☎ ヨーガ教室
11月 9日☎ 中国の健康体操
いずれも 午後1時30分～2時30分
- ところ 総合福祉会館
- 対 象 市内在住の60歳以上の人
- 参加料 無 料
- 申 込 不 要
☎社会福祉協議会 ☎28-6111



講座

lecture information

脳の健康教室

☎☎

脳がよく活性化するといわれる簡単な音読や計算を行うことにより、脳の若返りを図るための教室です。

仲間や学習サポーターの皆さんと楽しく交流しながら「楽習」しましょう。

- と き 11月10日から平成28年3月29日までの毎週☎
前半：午後1時20分～2時20分
後半：午後1時50分～2時50分
 - ところ 生涯学習センター
 - 内 容 読み書き、簡単な計算の教材を使用した学習
- ※教室日以外は、持ち帰り教材で一日10分程度の自宅学習を継続します

- 対 象 市内在住で65歳以上の人
 - 定 員 30人(新規の申し込みを優先)
 - 参加料 2,300円/1カ月(教材費など)
 - 申 込 10月20日☎までに、直接または電話で長寿福祉課へ
- ※送迎の相談も受け付けています
- ※初めて参加する人には10月27日☎に説明会を行います

- ☎長寿福祉課長寿福祉係 ☎内線502

転ばぬ先の運動教室

☎☎

この教室では、同じ年代の仲間と一緒に行うことで、体を動かすことの楽しさを知り、生活の中に運動を取り入れる習慣を付けていきます。

体を動かすことが少ない人でも

あなたの脳の元気を確認 あたまの健康チェック

☎☎

脳がどのくらい元気を測定するための『あたまの健康チェック』を実施します。時間は10分程度で、いくつかの質問に答えるだけのテストです。

結果は、後日郵送または訪問により返却し、必要な人には保健師がアドバイスをします。

●とき・ところ		
日にち	時 間	ところ
11月 2日☎	午後1時30分～4時30分	生涯学習センター
11月 4日☎		総合福祉会館
11月 9日☎		蜂屋交流センター
11月11日☎		三和交流センター
11月13日☎	午前9時～正午	総合福祉会館
11月17日☎		山之上交流センター
11月19日☎		下米田交流センター
11月24日☎	午後1時30分～4時30分	上古井交流センター
11月26日☎	午前9時～正午	伊深交流センター
11月30日☎	午後1時30分～4時30分	生涯学習センター

- ※20分毎に時間を割り振ります。正式な時間は申込時にお伝えします
- 対 象 市内在住で65歳以上の人
 - 定 員 各日18人
 - 参加料 無 料
 - 申 込 10月1日☎から実施日の1週間前までに、直接または電話で長寿福祉課へ
- ☎長寿福祉課長寿福祉係 ☎内線502

取り組みやすい体操を中心としているので、ぜひご参加ください。

- と き 11月10日から平成28年3月15日までの毎週☎(全18回)
- いづれも 午前9時30分～11時
- ところ 山之上交流センター
- 内 容 65歳以上の人に合わせた、自宅で1人でできる体力維持や転倒予防のための簡単な

トレーニングや体操

※初回の教室と修了前に体力測定を行います

- 対 象 市内在住で65歳以上の人
 - 定 員 20人(先着順)
 - 参加料 3,600円
 - 申 込 10月30日☎までに、直接または電話で長寿福祉課へ
- ☎長寿福祉課長寿福祉係 ☎内線502

認知症予防講演会

☎☎

現在、65歳以上の4人に1人が何らかの認知症状があるといわれています。

「認知症、まずは予防から～仲間や地域で取り組もう～」をメインテーマに、認知症の現状と予防の重要性について学び、認知症予防のコツを一緒に体験できる講演会です。

- と き 11月6日☎ 午後1時20分～3時30分(午後1時開場)
 - ところ 総合福祉会館ふれあいホール
 - 内 容
 - ・講話「認知症～予防の意識を高めよう～」
講師 こだま よしや 児玉 佳也さん(のぞみの丘ホスピタル 院長)
 - ・認知症予防体操体験会
- 「見て、知ってやってみよう!今日からできる認知症予防」
- 講師 なかつ ともひろ 中津 智広さん(のぞみの丘ホスピタル 理学療法士)
おおした のぶこ 大下 伸子さん(のぞみの丘ホスピタル 作業療法士)
- 対 象 どなたでも
 - 入場料 無 料
- ☎長寿福祉課包括支援係 ☎内線506



イベント

event information

MT夢クラブ21 柔道フェスタin修心塾道場

大人から子どもまで楽しく柔道を体験してみませんか。

- と き 10月18日☎
午前10時～午後3時まで
- ところ 修心塾道場(古井町下古井78)
- 内 容 柔道初心者体験教室、柔道着を着用しての記念撮影、屋台コーナー、映画鑑賞コーナーなど
- 講 師 か の う た か こ 加納 孝子さん(修心塾道場)
- 対 象 市内および富加町に在住の幼児(年中)から一般まで
- 参加料 無 料
- 申 込 不 要

- ※運動のできる服装でご参加ください
- ※詳細については、修心塾道場へ
- ☎修心塾道場 ☎25-6950
- スポーツ振興課 ☎26-3241

ウォークみのかも

- みんなで楽しく健康づくりをしましょう。
- 今回はデザート休憩付きです。
- と き 10月24日☎
- ※雨天決行
- ※午前8時40分から受け付け
- ところ 文化の森集合
- コース 古井(健康・福祉フェスティバル)コース(6キロ)
- 参加料 100円(18歳未満無料)
- ※ウォーキングに適した服装で参加し、飲み物などは各自持参してください
- ☎スポーツ振興課 ☎26-3241

市民バレーボール大会

バレーボールを通じて、地域交流の輪を広げてみませんか。

- と き 11月8日☎
午前9時～
- ところ プラザちゅうたい
- 参加料 2,000円
- 競 技 9人制で実施
- 部 門
 - ・一般男子の部
 - ・家庭婦人の部

※参加チーム数によりランク制を採用します

- チーム編成 原則、自治会単位とし、編成が困難な場合のみ、同一地区内の自治会との合同編成を認めます
- 申 込 10月20日☎午後5時までに、直接プラザちゅうたいまたは各連絡所へ

- ※代表者会議および審判講習会は10月28日☎の午後7時からプラザちゅうたいで行います
- ☎スポーツ振興課 ☎26-3241

想ひ出カフェ

介護や認知症、地域について、軽食を食べながら共に語り合える場です。新たな思い出の1ページを刻んでみませんか。

- と き 10月21日☎
午前11時～午後2時
- ところ 茶房まんてん(三和町廿屋121-1)
- 対 象 介護を受けているご本人やその家族、想ひ出カフェに関心のある人
- 参加料 700円(飲食代)
- 申 込 直接または電話で中部長寿支援センターへ
- ☎中部長寿支援センター ☎49-8591



Information Board

美濃加茂市役所 ☎0574-25-2111 ☎0574-25-3917
http://www.city.minokamo.gifu.jp

㊦、㊧の表示がある情報は手話通訳・要約筆記者等派遣制度が利用できます。希望する人は開催日の一週間前までに、各担当課または福祉課（☎内線 325 ☎24-0290）へ。また、表示がない行事などで情報保障を希望する人は直接福祉課へ。

第27回全日本ベンチプレス選手権大会兼 世界ベンチプレス選手権大会選考競技会

ベンチプレスの全国大会を観覧しよう。ベンチプレスとは、専用のベンチ台にあおむけに寝て、バーベルを両腕で保持し、胸まで降ろして挙げるという胸の筋肉を付けるトレーニングを競技にしたものです。

今回、日本中の力自慢が美濃加茂に集結。拳上重量300キロを超える世界記録保持者も出場予定です。誰でも気軽にベンチプレスを体験できるコーナーを設置するほか、飲み物などのサービスもあります。

- と き 10月31日㊦、11月1日㊧
いずれも午前9時～
- ところ プラザちゅうたい
- 入場料 無 料
- 📍岐阜県パワーリフティング協会
☎25-3202
スポーツ振興課 ☎26-3241



みのかもジョブフェア2015

加茂地区から多数の企業が出展し、企業ごとにブースを設けて就職説明を行います。

- と き 10月27日㊦
午後1時～4時
(午後0時30分から受け付け)
- ところ 生涯学習センター201号室
- 入場料 無 料
- 申 込 不 要
- 📍美濃加茂商工会議所
☎24-0123
産業振興課商工振興係
☎内線262

森の朗読会

みのかも「声のドラマ」の会の皆さんによる朗読です。

- と き 10月17日㊦
午後2時～3時
- ところ 文化の森緑のホール
- 作 品 『鯛一枚』 かみきかじろう 神坂次郎/作 ほか
- 対 象 どなたでも
- 定 員 120人
- 入場料 無 料
- 📍文化の森 ☎28-1110

土曜映画会

だれでも気軽に参加できる入場無料の映画会です。

- と き 10月24日㊦ 午前10時～
- ところ 東図書館視聴覚ホール
- 映 画 『あるはずないよそんな仕事』
『獅子若丸のオロチ退治』
『うぐいすの里』 ほか
- 📍生涯学習課 ☎25-4141

秋の陽だまりコンサート

音楽が好き、このまちが好き、独奏会で弾けるぐらい上手になりたい。そんな仲間が集まって、地域の皆さんに音楽を楽しんでもらえればと、管楽器を演奏します。

- と き 11月1日㊧ 午後2時～3時
- ところ 中山道太田宿旧小松屋
- 出 演 みのかも消防アンサンブル
- 入場料 無 料
- 📍わらし太田宿草鞋の会(中村)
☎26-1633
産業振興課営業戦略係
☎内線251

美濃加茂アートギャラリー

どなたでも気軽に立ち寄れる展示場です。

- ところ シティプラザ
(シティホテル美濃加茂1階)
- 出 展 市文芸連盟会員
- 10月の作品 俳句部門
- 入場料 無 料
- 📍文化会館 ☎25-1108

美濃加茂市文芸祭

一般募集した6部門(短歌・俳句・川柳・狂俳・俚謡・現代詩)の入選作品を展示します。

- と き 10月20日㊦から24日㊦
午前9時～午後8時
(最終日は正午まで)
- ※24日㊦は午後2時から展示室1で表彰式、午後3時から各会場で講演会を行います
- ところ 文化会館
- 📍文化会館 ☎25-1108

2015秋の読書週間関連行事

- e顔クラブによる図書のリサイクル市
ご家庭から提供していただいた図書や、図書館で利用しなくなった図書を希望者に無償でお譲りします。
- と き 10月17日㊦・18日㊧ 午前10時～午後3時
- ところ 東図書館2階視聴覚ホール

- ブックカフェinリサイクル市
本は好きだけど、読書感想文は苦手という声をよく聞きます。では、感想を気軽に話してみてはいかがですか。本を読んでなくても心配無用。手作りお菓子と飲み物をご用意しています。
- と き 10月17日㊦ 午後2時～3時30分
- ところ 東図書館2階会議室
- テーマブック 『坊ちゃん』なつめ そうせき 夏目漱石/著

- 朗読にふれるひととき
秋の午後、朗読に耳を傾けてみませんか。
- と き 10月24日㊦ 午後2時～(午後1時30分開場)
- ところ 中央図書館2階集会室 ●出 演 しやうようぎうたかた・逍遙座
- プログラム 『幻色江戸ごよみ』より「神無月」みやへ 宮部 みゆき/作
『修禅寺物語』おかもと きどう 岡本 綺堂/著

- 「高の会」朗読のひととき
「高の会」が時代物の人情話に挑戦、心にしみる語りをお届けします。ぜひ、午後のひとときにご家族やご友人とお楽しみください。
- と き 10月31日㊦ 午後1時30分～(午後1時開場)
- ところ 東図書館2階視聴覚ホール ●出 演 高の会
- 朗読作品 『かあちゃん』やまとしゅうこうろう 山本周五郎/著

いずれも ●参加料 無 料 ●対 象 どなたでも

- 📍中央図書館 ☎25-7316 東図書館 ☎26-3001

博物館 明治村 市民特別割引

美濃加茂市では、周辺市町と連携し、広域での観光振興を図っています。今回は博物館明治村の入村特別割引を行います。

- と き 11月30日㊦まで ●ところ 博物館 明治村(犬山市)
- 料 金 ・大 人(18歳以上) 1,500円(通常1,700円)
・シニア(65歳以上)・大学生 1,100円(通常1,300円)
・高校生 800円(通常1,000円) 小・中学生 500円(通常600円)
- 📍博物館 明治村 ☎0568-67-0314 産業振興課営業戦略係 ☎内線251



博物館 明治村 美濃加茂市民特別入村割引券
大人(18歳以上) 1,500円(通常1,700円)
シニア(65歳以上)・大学生 1,100円(通常1,300円)
高校生 800円(通常1,000円) 小・中学生 500円(通常600円)
有効期間：平成27年11月30日(日)まで



企業掲示板

産業振興課 ☎内線260

Business Board



Information Board

美濃加茂市役所 ☎0574-25-2111 ☎0574-25-3917
http://www.city.minokamo.gifu.jp

㊟、㊞の表示がある情報は手話通訳・要約筆記者等派遣制度が利用できます。希望する人は開催日の一週間前までに、各担当課または福祉課（☎内線 325 ☎24-0290）へ。また、表示がない行事などで情報保障を希望する人は直接福祉課へ。

「おしゃれ」。「新しい」。「たのしい」。いつまでも地域の皆様と共に…



アピタ美濃加茂店

●野笹町2-5-65 ☎27-5811
http://www.uny.co.jp/

当店は、平成12年に「お買物からお食事まで家族みんなでお楽しみいただける」総合ショッピングセンターとして美濃加茂市にオープンし、地域の皆さまに愛され、育てられ、15年周年を迎えようとしています。当社は「お客様のより良い生活実現のために奉仕する」を経営理念に掲げ、お客様を第一に考える「商人」としての基本を胸に、常に新しい発想とたゆまぬチャレンジを続けてきました。また、地域のお客さまや地域社会の利益に貢献できる「日常生活向上店」としての役割を果たすことにより、常に新しい情報・商品を提案できる店舗を創り続けてまいります。今後とも「身近で信頼されるパートナー」「地域のコミュニティの場」として、末永くご愛顧ください。

品質・人財No.1! ヤギさんのいる工場



名北工業株式会社

●蜂屋台1-8-1 ☎24-0620
http://www.meihoku-kogyo.co.jp/

当社は、自動車および航空機に使われるボルトやナット、パーツ部品などに加工される高級冷間圧造用鋼線を製造しております。昭和22年名古屋市北区で創業し、平成15年に当地に新工場を建設、本社を含めた全ての機能を集約しました。現在では海外にも展開しています。当社の品質設計力とそれを忠実に再現する現場力・品質管理力、きめ細かいお客さま対応により、業界No.1の成長率を実現しています。TQM(総合品質管理)活動を柱とした品質管理レベル、人財レベルの高さが評価され、平成25年、品質管理の世界最高峰である「デミング賞」を受賞しました。また、「ヤギさんのいる工場」としても知られており、環境保全や地域貢献などにも積極的に取り組んでいます。

パソコンやスマートフォンで「FMらら」を楽しむことができます

📶 スマートフォンやタブレット端末で聞く

スマートフォンやタブレット端末の場合は、iPhoneはApple Storeから、AndroidはGoogle Playから「FMらら」を検索しインストール(無料)してください。インストール後、端末のトップ画面に「FMらら」という上記のようなアイコンが表示されるので、それをタップすると放送を聞くことができます。

📶 パソコンで聞く

パソコンの場合は、FMららのホームページ(http://fm768.jp)に専用バナーがあるので、それをクリックすると放送を聞くことができます。

※スマートフォンなどは、利用契約の状況により料金が発生することがあります



長良川鉄道 岐阜県博物館学芸員と行く文化財トレイン

奥美濃の文化財スポットを岐阜県博物館の学芸員とともに巡ります。

●と き 10月25日㊟

午前8時12分 美濃太田駅発／午後5時22分 美濃太田駅着

●内 容

北濃駅の転車台や白山文化博物館の見学、阿弥陀ヶ滝や長滝白山神社の散策など

●定 員

25人(最少催行人数20人)

●参加料 中学生以上3,500円

小学生2,200円 小学生未満500円

●申 込 10月16日㊞までに、直接または電話で長良川鉄道株式会社へ

㊞長良川鉄道株式会社 ☎0575-23-3921

地域振興課地域政策係 ☎内線249



その他

others information

文化財保護強調週間



文化財保護
強調週間
Cultural Properties Protection Week

11月1日から一週間は教育・文化週間の一環として、文化財に関する理解と関心を深めるため、全国で文化財に関する各種行事が数多く開催されます。

この機会に文化財に親しみ、地域の歴史や文化に触れてみてはいかがでしょうか。

㊞文化の森 ☎28-1110

10月は土地月間です

土地についての理解と関心を深めるため、10月1日を「土地の日」、10月を「土地月間」に制定しています。

美濃加茂市の場合、5,000㎡以上の土地の売買などがあったときには、2週間以内に届け出をすることが法律で定められています。

㊞都市計画課都市計画係

☎内線256



納期

tax-premium information

●市県民税 3期分

㊞税務課収納係 ☎内線512

●国民健康保険料 7期分

㊞保険課収納係 ☎内線228

●介護保険料 7期分

㊞保険課介護保険係 ☎内線319

納期限は、11月2日㊞です

※納付には、便利な口座振替をご利用ください。また、納期限内であれば、コンビニエンスストアでも納付できます
※毎月第4㊞の午前9時から正午まで、市税・国民健康保険料などの納付相談を行いますので、お気軽にご利用ください



休日当番

Holiday Shift

休日急患診療所

月	日	医療機関	電話番号
10	4	岩永耳鼻咽喉科	25-8749
	11	岐阜健康管理センター	28-8425
	12	西田醫院	28-3371
	18	木沢記念病院	25-2181
	25	太田メディカルクリニック	26-2220
11	1	濃飛ファミリークリニック(川辺町)	53-3111
	3	さぐち内科	27-7314
	8	伊佐治医院(八百津町)	43-0011

※診療は、午前9時から午後5時までです

休日急患歯科診療所

月	日	医療機関	電話番号
10	4	高木歯科医院	25-2464
	11	みやもと歯科	24-7070
	12	中島歯科医院	26-0390
	18	加藤歯科医院	25-2641
	25	かもの歯科医院	28-2341
11	1	ふくい歯科	26-2266
	3	渡辺歯科医院	25-2716
	8	たけのご歯科医院	42-6073

※診療は、午前9時から午後3時までです

休日の水道当番

月	日	担当企業	電話番号
10	3	桂川電気産業(株)	26-3225
	4	(有)安田管工	26-5610
	10	(有)アテインムライ美濃加茂(営)	54-3831
	11	塚原設備美濃加茂(営)	26-7621
	12	(株)和泉	28-5411
	17	木下設備工業	26-9415
	18	(有)米田住宅設備	25-5146
	24	中濃瓦斯(株)	26-3148
	25	ワタナベ設備(有)	26-2889
	31	大塚設備	28-9555
11	1	桂川電気産業(株)	26-3225
	3	(有)安田管工	26-5610
	7	(有)アテインムライ美濃加茂(営)	54-3831
	8	塚原設備美濃加茂(営)	26-7621

みのかも里山日記帳⑥

収穫の秋となりました。市内の水田は、稲穂が黄金色に色付き美しい田園風景を形成しています。このような美しい風景を守るため、また、農作物の有害鳥獣被害やごみの不法投棄を防ぐためにも、人が入らず荒廃した里山を継続して整備、維持管理していくことが必要です。適切に整備、維持管理されている森林には水を蓄える「かん養」という機能があり、山地災害や水害を防止する、大きな役割を担っています。

市では、今後、計画的に里山整備を実施していく予定です。また、多くの人々が里山に関わりをもつ機会を作っていきたいと考えています。人の手の入った美しい里山風景を市内一帯に広げて、山林所有者だけでなく、地域住民みんなの手で、里山を維持管理していくことで、持続可能な里山を目指します。

現在、市では里山の下列体験や伐採体験などの里山整備の基本を学ぶ、「みのかも里山整備体験ツアー」を開催しています。

地域で里山を維持管理していくことで、持続可能な里山整備の仕組みをつくりあげ、「我がまちの里山」として、自分たちの力で守っていけるといいですね。

※第3回みのかも里山整備体験ツアーは、全国育樹祭サテライト行事として開催します



みのかも里山体験ツアーでの下刈り体験の様子

i 市政情報番組information

※番組の内容や時間は変更することがあります



CCNet(ケーブルテレビ)で放送中(デジタル12ch)
HOTエリアみのかも番組案内

市役所から市民の皆さんへ大切な情報をお届けします。

10月5日～11日 体験レポート「マイナンバー制度」

10月12日～18日 広報立ち読みチェック

10月19日～25日 藤井市長の「未来への挑戦」(仮)

10月26日～11月1日 麗人 みのかも「声のドラマ」の会 森優美子さん

放送時間/6:30～・7:30～・12:00～・14:00～・18:15～・20:00～



FM5らで放送中(76.8MHz)
みのかもHOTスタジオからお届け

毎朝☎～☎ 8:05～8:07: **みのかもヘッドライン**

平日、毎朝決まった時間に、今日的美濃加茂市の動きを放送します。

毎週☎ 12:09～12:19: **e (エキスパート) -ナビ**

保健師や学芸員、司書などの専門的職員が、それぞれの持つ知識を皆さんに提供します。

毎週☎ 12:09～12:19: **まあるいまちの情報番組 まるナビ**

広報係職員が出演し、フリートークを交えながら行政情報を楽しく提供します。

毎月第1☎ 12:09～12:19: **藤井市長の「未来への挑戦」**

藤井浩人市長自らが出演し美濃加茂の「今」を皆さんに伝えます。

毎月第4☎ 12:20～12:40: **ヒメナビ**

姫Bizのメンバーが、プロジェクトの進行状況やまちの話題を提供します。

☎ ひとりで悩まず相談してください

行政相談	10月24日☎ 9:00～11:30 総合福祉会館 総務課 ☎内線273 ☎25-3917	消費生活相談	毎週☎～☎(☎は除く) 8:30～17:15 市役所西館2階 広域消費生活相談室 ☎内線462	高齢者介護相談	毎週☎～☎(☎は除く) 8:30～17:15 西部長寿支援センター (太田・加茂野小学校区在住) ☎24-7370 ☎24-7447 中部長寿支援センター (山手・山之上・蜂屋・伊深・三和小学校区在住) ☎49-8591 ☎49-8592 東部長寿支援センター (古井・下米田小学校区在住) ☎66-1200 ☎66-1199
家庭児童相談 母子相談	毎週☎～☎(☎は除く) 8:30～17:00 生涯学習センター 家庭児童相談室 ☎25-1110	教育相談	毎週☎～☎(☎は除く) 9:00～16:00 文化の森2階 教育センター ☎25-3999 ☎28-3255	司法書士無料相談	10月12日☎ 午後1時30分～午後4時30分 ※10月6日☎までに、電話予約が必要 (予約受け付け時間:平日13:00～16:00) 生涯学習センター ☎058-248-1715
結婚相談	毎週☎ 9:00～12:00 総合福祉会館 社会福祉協議会 ☎28-6111 ☎28-6110	心配ごと相談 (弁護士無料相談)	10月14日☎・28日☎ 13:00～16:00 ※当日の8:30～12:00に電話にて受け付け 総合福祉会館 社会福祉協議会 ☎28-6111 ☎28-6110		

広域消費生活相談室だより

☎広域消費生活相談室 ☎内線462

光回線や プロバイダ変更の 勧誘にご注意を！

光回線やプロバイダ事業者の訪問や電話での勧誘による契約のトラブルが後を絶ちません。

電気通信サービスに関する契約については、クーリングオフの適用外となっています。現在のご家庭の使用状況やネット環境などと照らし合わせ、書類などの提示を受けましょう。

事業者の話をするのみにせず、十分に検討した上で手続きをするようにしてください。

特に光回線の勧誘では、どこからの勧誘なのか何の勧誘なのか不明瞭で分からない場合があります。

口頭で安易に返事をせず一呼吸おき、時間に余裕をもつて手続きをされることをおすすめします。

このような、消費生活についての困りごとは広域消費生活相談室までご相談ください。

写真で見る人間関係図
文豪の素顔

エクスナレッジ
たかはし としお たむら けいこ
高橋 敏夫・田村 景子／監修

明治・大正・昭和前期の文豪31人を取り上げ、作品を読むだけでは知ることがなかったであろうその素顔を紹介しています。

先輩、後輩、友人、ライバル、恋人などの分かりやすい人間関係図があるので、さらに深く、その人となりについて知ることができます。また、今までにあまり目にしたことのない写真も掲載されていて、とても興味深く、文豪とはいえ親しみが湧いてきて、読んだことのない作品を手にとってみようかな、という気にさせてくれます。

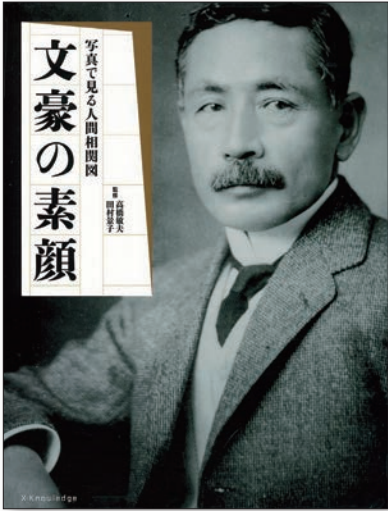
紹介している文豪たちの作品は図書館で所蔵しています。ぜひ読んでみてください。

ちいさなおおきなき

小学館
夢枕 獯／作
やまむら こうじ
山村 浩二／絵

始まりは小さな芽。ぐんぐん育って大きな木になりました…。

1本の木のもとで繰り広げられるまか不思議な世界の物語。



ライフタイム いきものたちの一生と数字

ポプラ社 ローラ・M・シェファー／文
クリストファー・サイラス・ニール／絵
ふくおか しんいち
福岡 伸一／訳

ページをめくるといろいろな数字が出てきます。絵を見て数を数えてみましょう。「いきもの」の一生に隠された数字の謎に出合える本です。



図書館より
新刊情報

毎月入る新刊の中から
図書館司書がセレクトした
本をご紹介します

イタリア人はピッツァー切れでも
盛り上がる

ローマ発人生を100%楽しむ生き方

双葉社 たじま あさみ
田島 麻美／著

不況のドン底を陽気に生き抜くイタリア人。生きているなら、人生をとことん楽しみたい。彼らの生き方には学ぶことがたくさんあります。



岐阜県広報



岐阜県からのお知らせ

点字版・音声版をご希望の方は、県広報課へご連絡ください
音声版には、CD（デジター編集）もあります

この情報は平成27年8月27日現在のものです。
この紙面に関するお問い合わせは、県広報課まで ☎058(272)1111(代) FAX 058(278)2506



情報ボックス

案内 マイホーム借上げ制度の
取扱窓口

県では、空家等対策の一環として、今後空家になる可能性が高い高齢者の住宅を活用する手段と考えられる「(一社)移住・住みかえ支援機構(JTI)」の「マイホーム借上げ制度」を普及するため、同制度の取扱窓口を設置しています。

※「マイホーム借上げ制度」とは、移住・住み替えを希望しているシニアのマイホームをJTIが借上げ、賃貸住宅として転貸し、安定した賃料収入を保障する制度です。

●問／県公共建築住宅課 ☎058(272)8693

案内 「ぎふの木で家づくり」を支援

岐阜県産の木材「ぎふ性能表示材」を、柱・梁など構造材に80%以上かつ横架材に6㎡以上使用し、県内に住宅を建築する方への助成「ぎふの木で家づくり支援事業」の後期募集を開始します。

- 対象／平成27年10月1日以降上棟の住宅
- 受付開始／11月2日(月)(先着順)
- 募集棟数に達した日に受付終了
- 申込先／住宅の建築場所を所管する県農林事務所林業課
- 助成額／1棟20万円(構造材)または30万円(構造材及び内装材)
- 申込条件、募集棟数など詳しくはウェブサイト

トでご確認ください

ぎふの木で家づくり 検索

●問／県産材流通課 ☎058(272)8487

相談 不妊・不育に関する
個別相談・交流会

【個別相談】13:30~16:00(1人30分、先着8人)
【交流会】13:30~14:30

※いずれも要申込・無料

- ①西濃総合庁舎(大垣市)----10月13日(火)
- ②可茂総合庁舎(美濃加茂市) 11月17日(火)
- ③東濃西部総合庁舎(多治見市)11月10日(火)
- ④飛騨総合庁舎(高山市)----10月20日(火)

- 申込方法／氏名、電話番号、希望会場、時間、相談会・交流会の参加の有無を、申込先へ電話、FAXまたはメール
- 申込期限／開催日直近の月曜日
※電話予約は月・金10:00~16:00
- 申込先／県不妊相談センター
☎・FAX 058(389)8258
✉ c11223a@pref.gifu.lg.jp
- 問／県保健医療課 ☎058(272)8276

案内 ひきこもり
グループミーティング

- ひきこもりがちな若者を抱える家族が同じ悩みを持つもの同士で共に学び、話し合うグループミーティングを開催します。
- 要申込・無料
- とき／11月から月1回(計5回開催)
- ところ／県精神保健福祉センター(岐阜市)
- 定員／各回10人程度

美濃加茂市の動き

number information

人口と世帯数の動き

	人口・世帯(外国人)	前月比
男性	27,557(1,966)	34
女性	28,121(2,064)	52
合計	55,678(4,030)	86
世帯数	21,211(1,785)	38

市の高齢者統計

	人口	高齢化率
65歳以上	12,171	21.86%
75歳以上	5,896	10.59%
100歳以上	28	0.05%

※人口と世帯数の動き・高齢者統計は9月1日現在です

8月異動

	人数(外国人)	前月比
出生	48(4)	9
死亡	33(0)	5
転入	243(65)	10
転出	178(61)	-22

生活系可燃ごみの排出量

※下記比較38.9トンの減少

年・月	排出量
平成26年7月	814.68トン
平成27年7月	775.78トン

火災の発生件数

火災種類	8月中	2015年累計
建物火災	2件	10件
上記以外の火災	1件	7件
死者	0人	0人
負傷者	0人	2人

交通事故の発生件数

交通事故種類	7月中	2015年累計
死亡事故	0件	0件
人身事故	17件	112件



市民団体による資源回収

ごみの減量に皆さんのさらなるご協力をお願いします

環境課 ☎内線307

美濃加茂市生活学校

リサイクルステーション(中之島公園)

毎月第1㊤ 午前9時から11時まで

NPO法人みのかもグリーンネット

みのかもキラキラエコハウス(中之島公園)

毎週㊤ 午前9時30分から正午まで

牧野エコひろば

牧野エコひろば(牧野西会館駐車場)

毎月第2、第4㊤ 午前9時から11時まで

各施設の共通回収品目

新聞、チラシ、雑誌・雑紙、段ボール、紙容器、牛乳パック、使用済み食用油、アルミ缶、ペットボトル、発泡スチロール・食品トレイ、蛍光灯、使用済み乾電池、ペットボトルキャップ、使用済小型家電(専用の回収ボックスに入るものに限ります、また、牧野エコひろばは牧野交流センターで回収)※天候等により資源回収を中止する場合は「すぐメールみのかも」でお知らせします

出し味が決め手の トウガン五目煮

日本料理の特長である、「うま味」を生かした、一品です。シイタケ、コンブのうま味と野菜の甘味で、薄味でも美味しい煮物に仕上げました。

皆さんも「うま味」を使った季節に合った料理を作ってみませんか。

- ①Aを戻して、だし汁を180cc作る。
- ②トウガンを厚めに皮をむき、1cmの拍子切りに、ニンジン、ゴボウはいちょう切りに、生シイタケは薄切りにする。長ネギは斜め切りと白髪ネギにする。だしをとったAを細切りにする。
- ③油でねぎ以外の材料を軽く炒め、①を入れて煮込む。
- ④③が柔らかくなったら、しょうゆを入れ、味を整え、ネギを加える。
- ⑤④を器に盛り、白髪ネギを乗せて完成。

■調理品の栄養価(1人分)
エネルギー／79kcal 塩分／0.4g



📞食生活改善連絡協議会事務局(健康課) ☎内線386

食改さんの
おすすめ
レシピ
File.078

8/25 あじさい小中学生サミット 2015
笑顔あふれる学校を目指して

蜂屋町にある文化の森で、美濃加茂市と富加町にある 14 小中学校の代表生徒による「あじさい小中学生サミット 2015」が開催されました。各学校の代表が、教育委員会や学校関係者、PTA 役員らを前に、いじめ撲滅のための取り組みを発表して意見を交換しました。それらの意見をもとに「広げよう『恕』の心！いじめ撲滅と明るい地域づくり宣言」を採択しました。



8/30 「おん祭 MINOKAMO2015 秋の陣」姫道中のお姫様審査結果
中山道を彩る 6 人のお姫様が決定

10 月 18 日⑥に開催する「おん祭 MINOKAMO2015 秋の陣」のメイン行事「姫道中（時代行列）」の審査会が太田町にある生涯学習センターで行われました。市内外から応募のあった 14 人の中から、(写真左上から)阿部羽香奈さん(寿明姫)、大橋唯加さん(比ノ宮)、浅田泉さん(真ノ宮)、三品文香さん(五十姫)、渡辺美弓さん(和宮)、渡邊明日香さん(楽宮)が選ばれました。



9/5-6 早稲田大学学生野外劇
演劇の世界と夜の森との調和

早稲田大学と文化交流協定を締結していることにより同大学の学生劇団「森」が、蜂屋町にある文化の森で演劇公演を行い、市民ら 150 人が演劇を楽しみました。学生オリジナルの脚本と演出による野外劇「さよなら自転車泥棒」が上演され、同施設を有効に活用しながら、美濃加茂市ゆかりの人物や軽快なダンスを取り入れた演劇に、訪れた観客は魅了されていました。



編集後記

デビューから1年

皆さんは、可茂地域を放送エリアとするコミュニティ FM ラジオ局「FMらら」の「まあるいまちの情報番組 まるナビ」を聞いていただいたことはありますか。美濃加茂市の行政情報を親しみやすい雰囲気でご紹介する肩の凝らない番組です。

実は、32歳の私と29歳の同僚の若手広報男子2人がパーソナリティーを担当しています。番組が始まってちょうど1年。

最近、ときどき「ラジオ聞いているよ」と市民の皆さんに声を掛けていただけるようになりました。自分もまだまだ不慣れながら、市からのお知らせやイベント情報などを少しでも知ってもらえたらと、相棒ともども一生懸命お話ししています。

放送は、毎週木曜日の午後0時9分から10分間。周波数は76.8メガヘルツ「FMらら」でお届けしています。きつと少し笑える番組だと思います。もしよろしければ、ぜひ聞いてみてくださいね。

(峻)

minokamo

NEWS & TOPICS

市内各地で行われたイベントやまちの話題をお届けします。また、取材した行事はブログ「みのかも取材日記」(<http://plaza.rakuten.co.jp/machi21minokamo/>)でも紹介しています。

8/25 山田實紘さんがライオンズクラブ国際協会第99代国際会長に就任
美濃加茂から世界最大の奉仕活動団体のリーダーに

写真提供：美濃加茂ライオンズクラブ

美濃加茂ライオンズクラブに所属する山田實紘さんがライオンズクラブ国際協会の第99代国際会長に就任したことを祝う会が、太田町にあるシティホテル美濃加茂で開かれ、古田肇岐阜県知事、藤井浩人美濃加茂市長はじめ、関係者約110人が出席し国際会長就任を祝いました。

山田さんは、今年6月30日(現地時間)アメリカハワイ州ホノルルで開催された、ライオンズクラブの国際大会で会長に就任し今後1年間、各国を国際会長として訪問します。

ライオンズクラブは210の国と地域に約140万人の会員が所属している世界最大の社会奉仕団体で、日本人の国際会長就任は34年ぶり2人目です。

今回山田さんは「Dignity. Harmony. Humanity. ~命の尊厳と和~」を会長テーマとして掲げています。「日本人の奉仕の心、侍魂を世界中に広めていきたい」と熱く語り、出席者からは「体に気を付けて、ぜひ活躍を」と激励の声が上がりました。



8/18 みのかもミステリーツアー
どこへ行くかはお楽しみ

参加者にどこへ行くかを秘密にして市内や周辺地域をバスで巡る「みのかもミステリーツアー」が行われ、市内の親子23人が参加しました。参加者らは座禅体験をしたり県指定文化財を見学したりしたほか、今渡ダム、国道21号の工事現場などを巡回し、専門家や現場職員から説明を受けながら、クイズに答えたりして、ツアーを満喫していました。



第4回 みのかも 市民まつり

日時
11/7 土
8 日
AM9:00~PM4:00

つながる力
まあるいまち

●吉本住みます芸人
「ステレオ太陽族」



●JAめぐみの無料配布

**もち
里芋煮
風船**



会場
日本昭和村
平成記念公園

入場無料
当日は「日本昭和村」の入場料が無料となります。

●無料シャトルバス運行

